

地域医療連携室だより

平成16年4月

第 1 号



春の訪れも例年より早く、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、現在大阪回生病院では、来年末の新大阪への移転を控え、当院のよき伝統に新しい息吹を吹き込み、新しい病院としてさらに発展すべく、努力しているところであります。今回、当院の行っております診療について、さらに多くの方々に知って頂く為、「地域医療連携室だより」を発行することになりました。この「地域医療連携室だより」により本院への受診がスムーズにいきますように願っております。患者様、地域の先生方のご要望に沿うように、今後も努力してまいりますので、ご指導、ご鞭撻宜しく願いいたします。

(地域医療連携室室長 (副院長) 大井)

トピックス

大阪ボイスセンター設立!

当院耳鼻咽喉科では、4月1日より「大阪ボイスセンター」を開設いたしました。「声がかすれる」「ノドの調子が悪い」「喉頭ガンが心配」などの御相談をはじめとする、ノドや声の病気の専門外来です。もともと音声障害の診断・治療・リハビリテーションに特化したこのような施設は我が国においては「東京ボイスセンター」の1施設のみで、関西では初めての試みとなります。最近では職業・趣味など様々な分野でも「声」は重要な役割を持つようになってきました。当院では社会のニーズにあった総合的な「声」の治療をおこなえる専門施設として、また、様々な専門性を有した医師や言語聴覚士、スタッフの力を集結させ、音声障害に関する最高水準の医療施設として患者様のお役に立てるよう、スタッフ一同、誠心誠意尽力して参りますのでよろしくおねがいたします。

診療担当日 毎週 月・金 曜日(午前・午後)

担当医 耳鼻咽喉科部長 望月隆一



<就任のご挨拶>

★夏目 重厚 医師

(ナツメ シゲアツ)

<神経内科 部長>

昭和48年京都大学医学部卒業後、兵庫医科大学、諏訪中央病院、徳洲会、石切生喜病院を経て本年1月より大阪回生病院に勤務しております。



<有資格>

日本脳神経外科学会専門医

日本神経学会専門医

日本リハビリテーション医学会認定臨床医

大阪府身体障害者福祉法指定医

(肢体不自由・音声・言語機能障害)

財団法人日本医療機能評価機構サーベイヤー

<専門>

神経難病や障害者医療を総合的に診察できるように心がけており、総合リハビリテーションセンターの開設準備と神経学会教育施設などの準備をしています。

<外来担当日 月(午後)・土(午前)>

★上甲 政徳 医師

(ジョウコウ マサノリ)

<泌尿器科 部長>

昭和63年奈良医大卒業後、同泌尿器科に入局。多根病院、大阪回生病院、県立奈良病院、榛原町立病院、高の原中央病院、星ヶ丘厚生年金病院、大阪暁明館病院を経て本年1月より再び大阪回生病院に勤務しております。



<有資格>

日本泌尿器科学会専門医、指導医、

日本透析医学会認定医

大阪府身体障害者福祉法指定医

(膀胱又は直腸機能障害)

<専門>

泌尿器系癌、前立腺肥大、尿失禁等、泌尿器科全般と透析関係の診断、治療

<外来担当日 月・火・木・金(午前)>

★松井 允三 医師

(マツイ ノブゾウ)

<整形外科 医長>

平成3年、神戸大学医学部を卒業後、同整形外科へ入局、同大学病院病理学研究室、米国Mayo Clinic、神戸大学病院に助手を経て本年1月より大阪回生病院に勤務しております。



<有資格>

日本整形外科学会専門医

リウマチ財団登録医

<専門>

「変形性膝関節症」及び、「スポーツ外傷」「人工膝関節置換術」及び「関節鏡による手術」等、関節疾患の治療、診断。

<外来担当日 水(午前)・金(午後)>

★山本 圭介 医師

(ヤマモト ケイスケ)

<耳鼻咽喉科 医員>

平成12年、埼玉医科大学を卒業後、大阪大学医学部麻酔科へ入局、同大学附属病院、市立池田病院、大阪大学医学部耳鼻咽喉科を経て本年1月より大阪回生病院に勤務しております。



<有資格>

麻酔科標榜医

<専門>

現在特に専門といえる分野は持っていませんが、めまい、嚥下障害などにも積極的に取り組んでいきたいと考えております。臨床としても耳鼻咽喉科としても、まだまだご指導頂くことがあると思いますがよろしく願います

<外来担当日 水・金(午前、午後)>